

平成29年度実施 神奈川県公立学校教員(神奈川県立特別支援学校における自立教科(理療)担当)採用候補者選考試験実施要項

神奈川県教育委員会

第1次試験 7月9日(日)
受付期間 4月25日(火)～5月15日(月) (郵送のみ)
※ 5月15日(月)の消印まで有効(持参不可)

提出先 〒231-8509 横浜市中区日本大通33
神奈川県教育委員会教育局行政部 教職員人事課 教職員採用グループ
連絡先 電話 045-210-8190(直通)
ホームページアドレス <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f7272/>

1 趣旨

この選考試験は、平成30年度採用予定の神奈川県公立学校教員(神奈川県立特別支援学校における自立教科(理療)担当)採用候補者を決定するために実施するものです。

2 募集対象・募集人員

- (1) 校種等 特別支援学校
(2) 募集教科・人員 自立教科(理療)担当 若干名

3 受験資格

次の(1)～(3)をすべて満たす人

- (1) 特別支援学校自立教科教諭免許状(理療)又は盲学校特殊教科教諭免許状(理療)を所有している人、若しくは平成30年3月31日までに取得見込みの人
(2) 昭和33年4月2日以降に出生した人
(3) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しない人
〔欠格事項〕
ア 成年被後見人又は被保佐人
イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
ウ 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
エ 免許状失効及び取上げの処分を受け、当該失効又は処分の日から3年を経過しない者
オ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

4 選考試験日、会場及び内容等

(1) 第1次試験

- ア 試験日 平成29年7月9日(日)
イ 集合時刻(時間厳守) 受験票に記載してお知らせします。
※ 集合時刻までに試験会場の建物に入場していない場合は受験ができません。
ウ 会場 6月下旬に発行される受験票で会場を指定しますが、災害等やむを得ない都合により会場を変更する場合があります。その際、ホームページでお知らせします。
エ 試験の種類等
(ア) 教科専門試験(60分) (マークシートによる解答)
特別支援教育(理療)に関する専門試験
(イ) 一般教養・教職専門試験(60分) (マークシートによる解答)
人文・社会・自然科学等に関する一般教養試験
教育原理・教育心理・教育関係法規等に関する教職専門試験
(ウ) 論文試験(60分)
特別支援教育に関するテーマによる論文(800字程度)
※ 論文試験は第2次試験ですが、第1次試験受験者全員に実施し、第1次試験合格者のみ採点します。
※ 論文の評価の観点は、6月上旬にホームページで公開する予定です。

(2) 第2次試験

ア 試験日 8月7日(月)～18日(金)

※ 該当する期間内の1日(土曜日及び日曜日を除く)を予定しています。

イ 集合時刻(時間厳守) 第1次試験合格者に通知します。

※ 集合時刻までに試験会場の建物に入場していない場合は受験ができません。

ウ 会場 第1次試験合格者に通知します。

エ 内容

(ア) 論文試験(第1次試験日に実施)

(イ) 模擬授業(協議を含む)について

a 指定されたテーマに沿った1単位時間の授業計画を立て、導入から展開にかけての最初の10分間(準備、片付けを含む)を模擬授業として行います。

※ 指導案(A4用紙1枚の予定)は、試験当日に提出していただきます。

※ 授業は教室で行います。着替えなどはできません。また、会場の電源は使用できません。なお、危険物(火気、劇薬等)の持込は禁止します。

b 協議は、最初に各受験者から模擬授業の自己評価を発表し、その後は、司会を決めずに受験者同士で、模擬授業とその自己評価及び指定されたテーマに沿って協議を行います。

(ウ) 個人面接

※ 模擬授業(協議を含む)のテーマは6月下旬に、模擬授業(協議を含む)及び個人面接の評価の観点は7月下旬に、それぞれホームページで公開する予定です。

5 選考結果の発表

(1) 日時(予定)

第1次試験 平成29年7月28日(金) 午前10時

第2次試験 平成29年10月2日(月) 午前10時

(2) 場所

神奈川県庁新庁舎2階 県政情報センター

※ 選考の結果は、第1次試験、第2次試験とも、各日程の試験を全て受験した受験者全員に、可否にかかわらず郵送で通知します。

なお、いかなる理由があっても、選考試験を欠席、途中退出した場合は合否判定の対象とせず、選考結果の通知はしません。

※ 第1次試験、第2次試験とも、結果についての電話による問合せには応じません。

※ 神奈川県公立学校教員採用候補者選考試験のホームページでも発表日の午前10時から1週間、合格者の受験番号を掲示します。なお、システムの都合上、掲示開始時刻に誤差が生じる場合があります。

※ 合格発表において、自己の情報(校種等・教科、受験番号)を掲載してほしくない人は、7月14日(金)までに、その旨を記した自筆の文書をP1の提出先に郵送してください。

6 試験結果の開示

神奈川県個人情報保護条例第25条の規定に基づき、神奈川県庁新庁舎2階県政情報センターにて、本人確認の上、口頭の請求により試験結果の開示を行います。(受付時間：午前8時30分から午後5時15分まで(土曜日、日曜日及び祝日を除く)。ただし、発表日当日は、午前10時から。)※

試験	開示請求ができる人	開示内容	開示期間
第1次試験	第1次試験受験者(本人に限る)	試験の種類ごとの得点	合格発表日から1か月間
第2次試験	第2次試験受験者(本人に限る)	試験の種類ごとの得点	合格発表日から1か月間

同条例第19条に基づいて、自己情報の開示請求(請求書による請求)もできます。次のホームページにある自己情報開示制度をご覧ください。

ホームページアドレス <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f6103/p972387.html>

※ 電話による問い合わせには応じません。

※ 開示を希望する人は、受験票と運転免許証等(原則、写真付きの身分証明書)を必ず持参してください。

7 健康審査

採用にあたっては、教職員健康審査会で健康審査を行い、「適」の判定を受けることが必要です。健康上の理由により、その職に耐えられないと認められたときは、採用されません。

8 採用

- (1) 採用候補者名簿に登載された人は、平成30年4月1日付けで採用され、神奈川県立の特別支援学校に配属となる予定です。
- (2) 受験資格の要件が満たされない場合や教員としての適格性を欠く事実が明らかになった場合は、採用候補者名簿から削除され採用されません。
- (3) 個人申請や免許更新制等により平成30年3月31日までに、P1「3 受験資格」(1)に示す免許状の取得・更新等ができない場合は、採用されません。
特に免許状更新講習の受講期間に入った人は、講習の受講や各種申請手続を期限までに終了し、都道府県教育委員会の確認を受けてください。詳しくは、非常勤講師を含む現職教員の人は勤務地、それ以外の人は居住地の都道府県教育委員会へ問い合わせてください。(神奈川県の場合は、県教育委員会教育局行政部教職員企画課免許グループ(電話045-210-8140))
- (4) 日本国籍を有しない人は、任用期限を付さない常勤講師としての採用となります。

9 申込手続(郵送のみ)

(1) 受付期間

平成29年4月25日(火)から平成29年5月15日(月)まで(平成29年5月15日の消印まで有効)

(2) 提出書類等

ア 「受験申込書」(記入要領は、受験申込書裏面を参照)

イ 必要事項を記入した上記ア「受験申込書」の写し 1部

※ A4用紙で等倍率の複写をしてください。

ウ 「受験者カード」(記入例は、P4を参照)

エ 「返信用封筒」(受験票送付用)

- ・ 【長形3号】規格(120mm×235mm)
- ・ 82円分の郵便切手貼付
- ・ 受験票の送付先(郵便番号、住所及び氏名)を明記

(3) 申込方法及び提出先

提出書類等を【角形2号】規格(240mm×332mm)の封筒に入れ、P1の提出先まで郵送してください(持参不可)。

封筒の表に「受験申込書在中」、「自立教科(理療)担当」と赤字で大きく、はっきりと記入してください。「(簡易)書留」によらない郵便の事故等については、一切考慮しません。

※ 受験申込みに必要な書類等に不備や不足がある場合は、受付できません。申込記入事項が正しくないことが明らかになった場合は、合格を取り消すことがありますので、正確に記入してください。なお、この試験において提出された書類等は一切返却しません。

(4) 受験票及び受験者確認票の発送

受験票及び受験者確認票は、6月下旬にエ「返信用封筒」(受験票送付用)により郵送します。6月29日(木)までに受験票及び受験者確認票が届かない場合は、P1の連絡先までご連絡ください。

なお、受験票と受験者確認票は、切り取り線で切り離し、両方に同じ写真を貼り、必要事項を記入して第1次試験当日に持参してください。受験者確認票は、第1次試験当日に回収します。

受験票及び受験者確認票に貼る写真は、平成29年4月1日以降に撮影した、縦4cm、横3cm、上半身、脱帽、正面向きのもので、裏面に氏名と「自立教科(理療)担当」と書いてから貼ってください。また、第2次試験で同一の写真がさらに2枚(計4枚)必要になりますので用意しておいてください(各自保管)。

10 身体に障害のある人の受験について

身体に障害のある人で、受験に際して特に配慮を希望する場合は、申込み前にP1の連絡先までお問い合わせの上、申し込んでください。

受験者カード記入例

29 受験者カード (自立教科(理療)担当用)

・記入例に従って、太線の枠内のみ鉛筆で楷書でいねいに記入してください。

C#		校種等・教科				※受験番号			
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
G	A	4	7	0	1				

氏名(漢字で記入)			
姓		名	
11	20	21	30
神奈川		一平	

漢字で姓名をそれぞれ記入してください。

氏名(カタカナで記入。濁点(・)、半濁点(゜)は1字として扱う)

姓	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40					
	カナ	ナ	カ	゜	ワ										
名	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
	イツ	ヘ	゜	イ											

性別は、男は「M」、女は「F」のいずれかをアルファベット(大文字)で記入してください。
 生年月日は、西暦で記入してください。
 (例)平成2年9月2日生まれの場合は、「19900802」となります。
 和暦と西暦の対応は、下欄の表を参考にしてください。

性別	生年月日							
	年(西暦)			月	日			
56	57	58	59	60	61	62	63	64
M	1	9	9	0	0	9	0	2

最終卒業(修了)学校名を受験者カード裏面の学校コード表から選び、コード番号を5桁の記号で記入してください。
 学校コード表に該当する学校名がない場合は、「99999」と記入してください。
 また、学歴が複雑で最終卒業学校が特定できない場合も「99999」と記入してください。

最終学校の学校種は次の1~9の区分から1つ選び、数字で記入してください。
 1 教員養成課程のある
 国立大学の教育教学部
 2 国立大学(1を除く)
 3 公立大学
 4 私立大学
 5 高等学校(大検・高認含む)
 6 短大
 7 指定教員養成機関等
 8 大学院等(専攻科含む)
 9 その他

最終学校コード					最終学校名										
65	66	67	68	69	70										
9	9	9	9	9		〇〇大学									105

最終卒業(修了)学校名を記入してください。

最終学校 (の) (の)	卒業(修了)年月			都道府県			
	学校	卒業	年(西暦)	月	日		
106	107	108	109	110	111	112	113
4	1	2	0	1	2	0	3
						1	4

卒業(修了)年月を西暦で記入してください。
 (例)平成24年3月卒業 → 「201203」

最終学校の卒業種は次の1~2のどちらかの数字を記入してください。
 1 卒業(修了)
 2 卒業(修了)見込

下欄の都道府県コード表から、自宅のある都道府県名コードを2桁の数字で記入してください。大学等で実家を離れている場合には、実家のある都道府県名コードを記入してください。

都道府県コード表

都道府県名	コード
北海道	01
青森県	02
岩手県	03
宮城県	04
秋田県	05
山形県	06
福島県	07
茨城県	08
栃木県	09
群馬県	10
埼玉県	11
千葉県	12
東京都	13
神奈川県	14
新潟県	15
富山県	16
石川県	17
福井県	18
山梨県	19
長野県	20
岐阜県	21
静岡県	22
愛知県	23
三重県	24

都道府県名	コード
滋賀県	25
京都府	26
大阪府	27
兵庫県	28
奈良県	29
和歌山県	30
鳥取県	31
島根県	32
岡山県	33
広島県	34
山口県	35
徳島県	36
香川県	37
愛媛県	38
高知県	39
福岡県	40
佐賀県	41
長崎県	42
熊本県	43
大分県	44
宮崎県	45
鹿児島県	46
沖縄県	47
外国	99

参考

和 暦	西 暦
昭和64年	
平成元年	1989年
平成2年	1990年
平成3年	1991年
平成4年	1992年
平成5年	1993年
平成6年	1994年
平成7年	1995年
平成8年	1996年
平成9年	1997年
平成10年	1998年
平成11年	1999年
平成12年	2000年
平成13年	2001年
平成14年	2002年
平成15年	2003年
平成16年	2004年
平成17年	2005年
平成18年	2006年
平成19年	2007年
平成20年	2008年
平成21年	2009年
平成22年	2010年
平成23年	2011年
平成24年	2012年
平成25年	2013年
平成26年	2014年
平成27年	2015年
平成28年	2016年
平成29年	2017年